



# 市役所 直通電話番号帳

平成19年度  
**保存版**

市役所へご用件があるときは、直接、業務の担当者と話することができる直通電話番号が便利です。このページはよく問い合わせがある窓口です。

※携帯電話からかけるときは市外局番018を番号の始めにつけてください。

戸籍 住民票	市民課	866-2018(印鑑・住民票)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●戸籍謄本・抄本 ●住民票</li> <li>●出生届 ●婚姻・離婚届</li> <li>●死亡届 ●転入・転出届</li> <li>●印鑑登録 ●印鑑証明</li> <li>●児童手当</li> </ul>
		866-2073(戸籍)	
		866-2072(児童手当)	
	土崎支所	845-2261	
	新屋支所	888-8080	
	アルヴェ市民サービスセンター	887-5320	
	河辺市民センター	882-5221	
雄和市民センター	886-5511		
国民健康保険 国民年金	国保年金課	866-2097	●国民健康保険・国民年金の加入脱退
		866-2098	●医療費などの給付
		866-2099	●国民健康保険税の課税内容
		866-2189	●国民健康保険税の納付相談
福祉	保護第一課・第二課	866-2096	●生活保護についての相談
		介護・高齢福祉課	866-2407
	866-2069		●介護保険料などの相談
	866-2095		●高齢者福祉サービス
	障害福祉課	866-2093	●身体・知的障害者の福祉サービス
	医療福祉室	866-2513	●福祉医療制度 ●老人保健医療制度
児童家庭課	866-2094	<ul style="list-style-type: none"> <li>●母子・父子家庭の福祉サービス</li> <li>●児童扶養手当 ●保育所の入所</li> <li>●子育てサポートクーポン券</li> </ul>	
税金	市民税課	866-2055	●個人の市民税について
		866-2054	<ul style="list-style-type: none"> <li>●法人の市民税について</li> <li>●市・県民税の所得課税証明書・納税証明書</li> <li>●125cc以下のバイクの登録、廃止</li> </ul>
	資産税課	866-2056	<ul style="list-style-type: none"> <li>●土地・家屋の固定資産税について</li> <li>●固定資産関係の各種証明</li> </ul>
	納税課	866-2058	●市税の納付についての相談
ごみ	ごみ減量推進課	866-2943	●ごみの分け方、出し方
	環境業務課	863-6631	●ごみ収集の日程
	粗大ごみ専用受付ダイヤル	839-2002	【受付時間】月～金 9:00～16:00
観光	商業観光課	866-2112	●秋田市の観光、お祭り
		866-2429	●中小企業への融資あっせん

消費生活の相談は

**秋田市消費者センター**

(866)2016

相談  
受付 月～金曜日(年末年始を除く)  
午前8時30分～午後5時15分



訪問販売、電話勧誘、賃貸契約、多重債務など、暮らしの中の契約で困ったこと、わからないことの相談に応じています。



バケツの中で熟成中です(吉野さん)

# 生ごみ “たい肥”製造中!

生ごみを使った“たい肥”  
づくりに取り組んでいるか  
たが増えています。

出しまったごみを資源  
として再利用！ 環境にと  
ってもやさしいんです。



安宅さんが持っているのがEMボカシ(下段参照)

## お客様のエコ意識に影響受け

——— 吉野輝彦さん(泉)

パン屋を営む吉野さん。店でもごみの分別を徹底する  
など、環境問題には以前から関心がありました。

でも、いちばん影響を受けたのは「店に来てくれる  
お客さまのエコ意識の高さ」だそうです。マイバッグ  
を持ってきたり、店の袋を何回も使ってくれたり…。  
そして「何か自分にできることを」と始めたのがたい  
肥づくりです。吉野さんは「生ごみの量が3分の1ほ  
ど減りました。エコ効果は抜群。たい肥づくりがもっ  
と広がるといいですね」と話してくれました。



生ごみたい肥づくりには「EM」が活躍します。「EM」とは乳酸菌や酵母菌などが含ま  
れた有用微生物群(Effective Microorganisms)のことで、発酵や分解などの力を持ち、  
たい肥づくりのほか悪臭緩和や河川の浄化にも利用されています。吉野さんたちが挑戦しているのは、  
米ぬか・もみ殻をEMで発酵させた「EMボカシ」を使う方法。ちょっと簡単にご紹介しましょう。

専用バケツに水分をよく切った生ごみを入れる      バケツにEMボカシを入れ生ごみとよく混ぜる  
しゃもじなどで上からぎゅっと押し空気を抜く      専用のふたで密封する      バケツの底にたま  
った発酵液を取り除きながらバケツいっぱいになるまで      ~ を繰り返す      直射日光を避け密封し  
て1~2週間程度発酵させる      土にすき込んで急速に分解させると、たい肥のできあがり！

「EMボカシでたい肥づくりに挑戦したい」「EMをもっと詳しく知り  
たい」というかたは、環境企画課にお問い合わせください。

問い合わせ  
環境企画課  
(863)6632

## 野菜の育ちにびっくり!

——— 安宅祥子さん(下浜)

「生ごみを少なくしようと常に心がけています」と  
いう安宅さんは、2年前から畑に生ごみ“たい肥”を  
使っています。去年はキャベツ、白菜が、「えっ！」  
と思うくらい大きく育ち、畑を見た近所の人たちも  
ビックリ。味も良く大きく育った  
野菜は、離れて暮らす子どもたち  
へ送ります。「みんな喜んでくれ  
ますよ」と安宅さん。今作ってい  
るたい肥は、来春のうね作りに使  
うそうです。



葉ものにいいですよ

## エコアちゃんの

### 環境にやさしい料理教室



省エネ、節水、ごみ減量の工夫をしながら、旬の食材で地球に  
やさしい料理を作ろう。参加費、材料代とも無料です！

日時  
会場  
定員

11月26日(月)午前10時~午後1時 土崎公民館(先着20人)  
11月29日(木)午前10時~午後1時 南部公民館(先着18人)  
11月30日(金)午前10時~午後1時 サンパル秋田(先着30人)  
12月 1日(土)午前10時~午後1時 東部公民館(先着20人)

申し込み 10月22日(月)午前8時30分から11月9日(金)午後5時30分まで環境企画課へ。 (863)6632



おいしい秋を楽しもう!